

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
ヒメジャノメ	タテハチョウ科	よく見る中型のジャノメ	x	○	○	全国

成虫発生時期 (月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
○ 食草			食樹			発生回数/年			越冬形態		
イネ、ススキほか						3~4			幼虫		



多摩川土手 中野島 6月上旬



生田緑地 6月上旬 アジサイにとまる

典型的なジャノメチョウで、多摩川土手や生田緑地でよく見かけ、葉上にとまったり、コナラ・クヌギの樹液に集まりますが、花を訪れ吸蜜するところは見たことがありません。本種とよく似たジャノメチョウに「コジャノメ」がいますが、全体的にコジャノメは色調が濃いこと、斑文も少し違うことから区別できます。

身近なジャノメチョウたちの活動環境は、明るい所主体のヒメウラナミジャノメ、暗い所主体のクロヒカゲ・コジャノメ・サトキマダラヒカゲ・クロコノマ、そして明暗をそれほど気にしない本種ヒメジャノメ・ヒカゲチョウに分けられます。



生田緑地  
蛍の里  
5月末